Form No. 3375-912 Rev C

集草バスケット・キット

Reelmaster® 3550 シリーズ 18および22インチ・カッティングユニット用

モデル番号03919

モデル番号03920

モデル番号03921

取り付け要領

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	バスケットガイド(18インチ用)	1	バスケットガイドとブラケットを取り付けます。
	バスケットカムロック(18インチ用)	1	
	バスケットカムロック(22インチ用)	2	
	ロールピン(18インチ)	1	
	ロールピン(22インチ)	2	
	ワッシャ	1	
	左側トーションスプリング(金色)	1	
	右側トーションスプリング(黒色)	1	
	バスケットカラー(18インチ用)	1	
	バスケットカラー(22インチ用)	2	
	平ワッシャ(0.344 x 0.875)	2	
	ボルト(5/16 x 1-1/4 インチ)(22インチ用)	2	
	ボルト(5/16 x 1-1/4 インチ)(18インチ用)	1	
	ボルト(5/16 x 1/2 インチ)(18インチ用)	1	
	プラスチックワッシャ(18インチ用)	1	
	プラスチックワッシャ(22インチ用)	2	
	スペーサ	2	
	ボルト(3/8-16 x 1/4 インチ)	2	
2	カットオフ・バー	1	カットオフ・バーを取り付けます。
	ボルト(1/4 x 1-3/4 インチ)	4	
	ロックナット(1/4 インチ)	4	
3	バスケットアセンブリ	1	カッティングユニットにバスケットアセンブリを取り付けます。
4	必要なパーツはありません。	-	バスケットの位置を調整します。
5	オペレーターズマニュアル	1	お読みになった後、安全な場所に保管してください。
	パーツカタログ	1	

© 2013—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は: www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。(JA)

Printed in the USA.

禁無断転載

3375-912 C

1

バスケットガイドとブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	バスケットガイド（18インチ用）
1	バスケットカムロック（18インチ用）
2	バスケットカムロック（22インチ用）
1	ロールピン（18インチ）
2	ロールピン（22インチ）
1	ワッシャ
1	左側トーションスプリング（金色）
1	右側トーションスプリング（黒色）
1	バスケットカラー（18インチ用）
2	バスケットカラー（22インチ用）
2	平ワッシャ（0.344 x 0.875）
2	ボルト（5/16 x 1-1/4 インチ）（22インチ用）
1	ボルト（5/16 x 1-1/4 インチ）（18インチ用）
1	ボルト（5/16 x 1/2 インチ）（18インチ用）
1	プラスチックワッシャ（18インチ用）
2	プラスチックワッシャ（22インチ用）
2	スペーサ
2	ボルト（3/8-16 x 1/4 インチ）

手順

1. カッティングユニットをカートンから取り出す。カッティングユニットに同梱されている*オペレーターズマニュアル*に従って組み立て、希望の設定に調整を行う。
2. カッティングユニット用キャリアフレームにバスケットガイドまたはバスケットカムロックを取り付ける位置については、図 1 および図 2 を参照のこと。

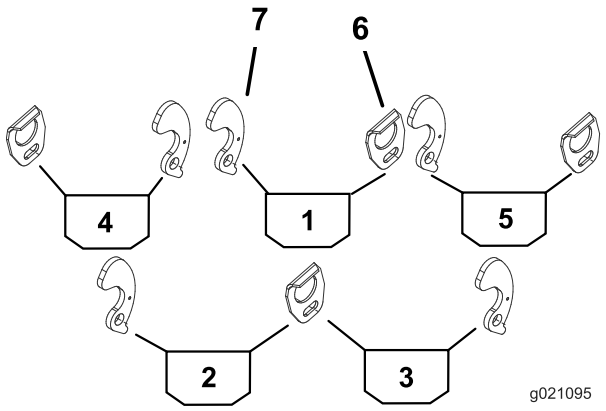

図 1

18インチ・カッティングユニット

1. 中央バスケット
2. 左後ろバスケット
3. 右後ろバスケット
4. 左前バスケット
5. 右前バスケット
6. バスケットガイド
7. バスケットカムロック

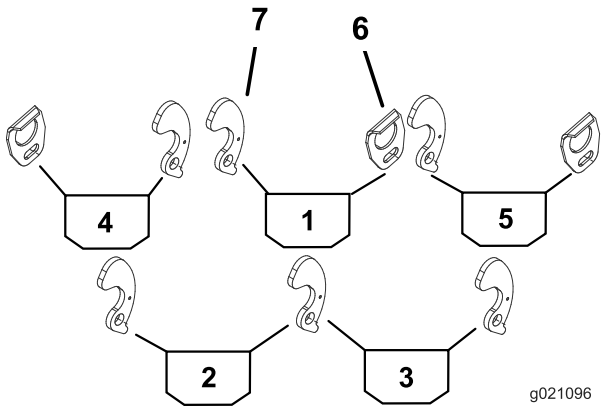

図 2

後部の22インチ・カッティングユニット（2と3）

1. 中央バスケット
2. 左後ろバスケット
3. 右後ろバスケット
4. 左前バスケット
5. 右前バスケット
6. バスケットガイド
7. バスケットカムロック

3. 各キャリアフレームの該当する側に、バスケットガイドを取り付ける（図 1）；ボルト（5/16 x 1/2 インチ）1本と平ワッシャ（0.344 x 0.875）を使用する。

注 各部材は 図 3 のように配置する。

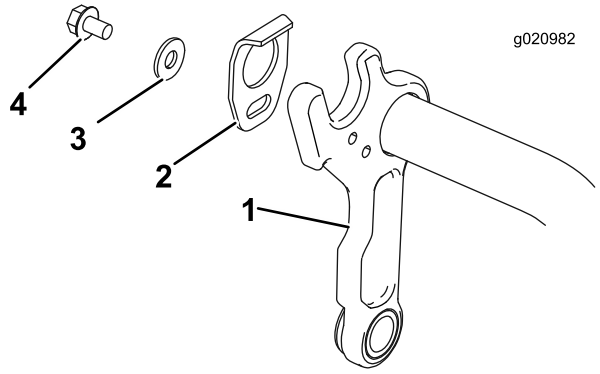

図 3

1. キャリアフレーム
2. バスケットガイド
3. 平ワッシャ（0.344 x 0.875）
4. ボルト（5/16 x 1/2 インチ）

4. 既存のナット、平ワッシャ、スペーサを取り外し、スペーサは廃棄するが、ナットと平ワッシャは手元に残す（図 4）。

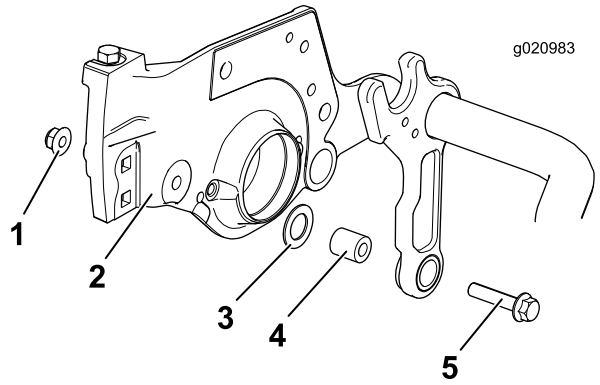

図 4

1. 既存のナット
2. サイドプレート
3. 既存の平ワッシャ
4. 既存のスペーサ
5. 既存のボルト

5. ボルト（3/8-16 x 1-1/4 インチ）1本と新しいスペーサを取り付け、キットに入っているナットで固定する（図 5）。

注 平ワッシャがフレームとサイドプレートの間に入り、平ワッシャが図 5に示すようにスペーサを取り囲んで配置されるようにすること。

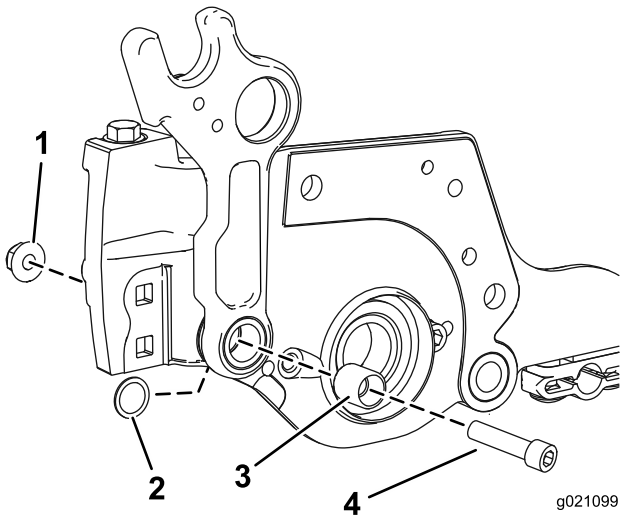

図 5

1. ナット
2. 平ワッシャ
3. スペーサ
4. ボルト（3/8-16 x 1-1/4）

6. 各カッティングユニットのキャリアフレームの該当する側の、下穴にロールピンを取り付ける（図 6）。

注 ロールピンの端部がキャリアフレームの内側面と面一になる必要があります。

7. キャリアフレームの、ロールピンが取り付けられている側に、プラスチックワッシャ、バスケットブラケット、トーションスプリング、バスケットカラー、平ワッシャ（0.344 x 0.875）およびボルト（5/16 x 1-1/4 インチ）を取り付ける）（図 6）。スプリングの長い方の脚を、キャリアフレームの前側にして、短い方（後ろ側）の足をバスケットブラケットの穴に差し込む。

注 金色 のトーションスプリングは、キャリアフレームの**左側** 用、**黒色** のスプリングは**右側** 用です。

重要 プラスチックワッシャ（参照番号3）が、バスケットカラー（6番）の中心に正しくセットされていないと、カムロックが正しくロックしなかったり、引っかかったりする可能性があります。正しく組み付けられていれば、カムロックが前後に回転するときに、プラスチック製のワッシャもスムースに回転します。

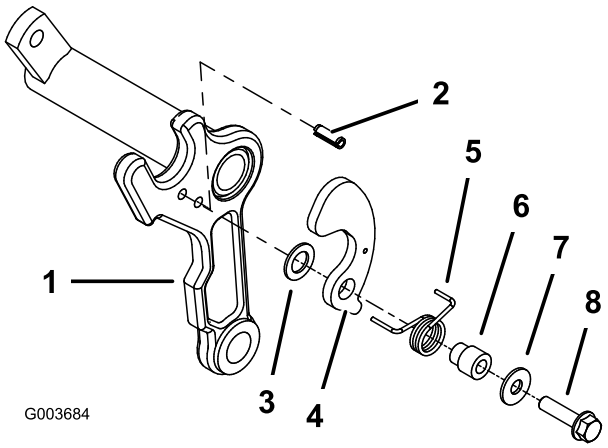

図 6

1. キャリアフレーム
2. ロールピン
3. プラスチックワッシャ
4. バスケットブラケット
5. トーションスプリング（図は左用）（金色）
6. バスケットのカラー
7. 平ワッシャ（0.344 x 0.875）
8. ボルト（5/16 x 1-1/4 インチ）

2

カットオフ・バーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	カットオフ・バー
4	ボルト（1/4 x 1-3/4 インチ）
4	ロックナット（1/4 インチ）

手順

1. カットオフ・バーをカッティングユニットのフレームに仮止めする；ボルト（1/4 x 1-3/4 インチ）4本とロックナット（1/4 インチ）4個を使用する（図 7）。
2. 隙間ゲージ（1.5 mm）を使って、リール上面とカットオフ・バーの下端との間のすきまを確認する。

   注 リールの全幅にわたって隙間の幅が一定となるように調整してください。カットオフ・バーがリールに接触してはいけません。

3. ボルトとロックナットを締めつける（図 7）。

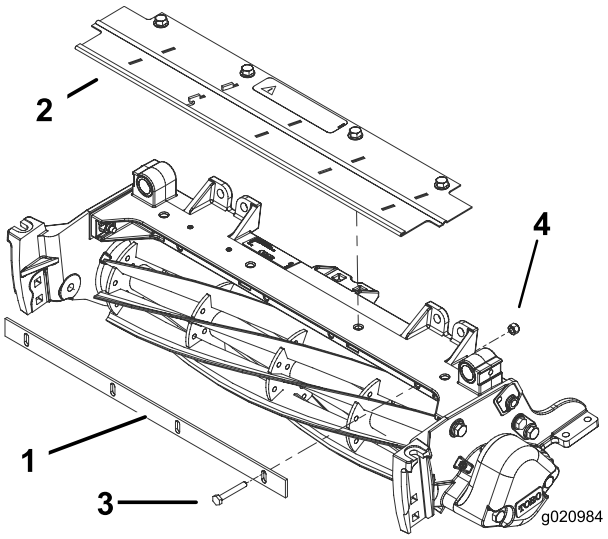

図 7

1. カットオフ・バー
2. グラスシールド
3. デフレクタ
4. ボルト（1/4 x 1-3/4 インチ）
5. ロックナット（1/4 インチ）

3

カッティングユニットにバスケットアセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	バスケットアセンブリ

手順

各カッティングユニットのキャリアフレームに、バスケットを取り付ける；バスケットの取り付けピンをバスケットガイド・ブラケットに差し入れ、反対側の取り付けピンをカムロック・バスケットブラケットに押し込む（図 8）。

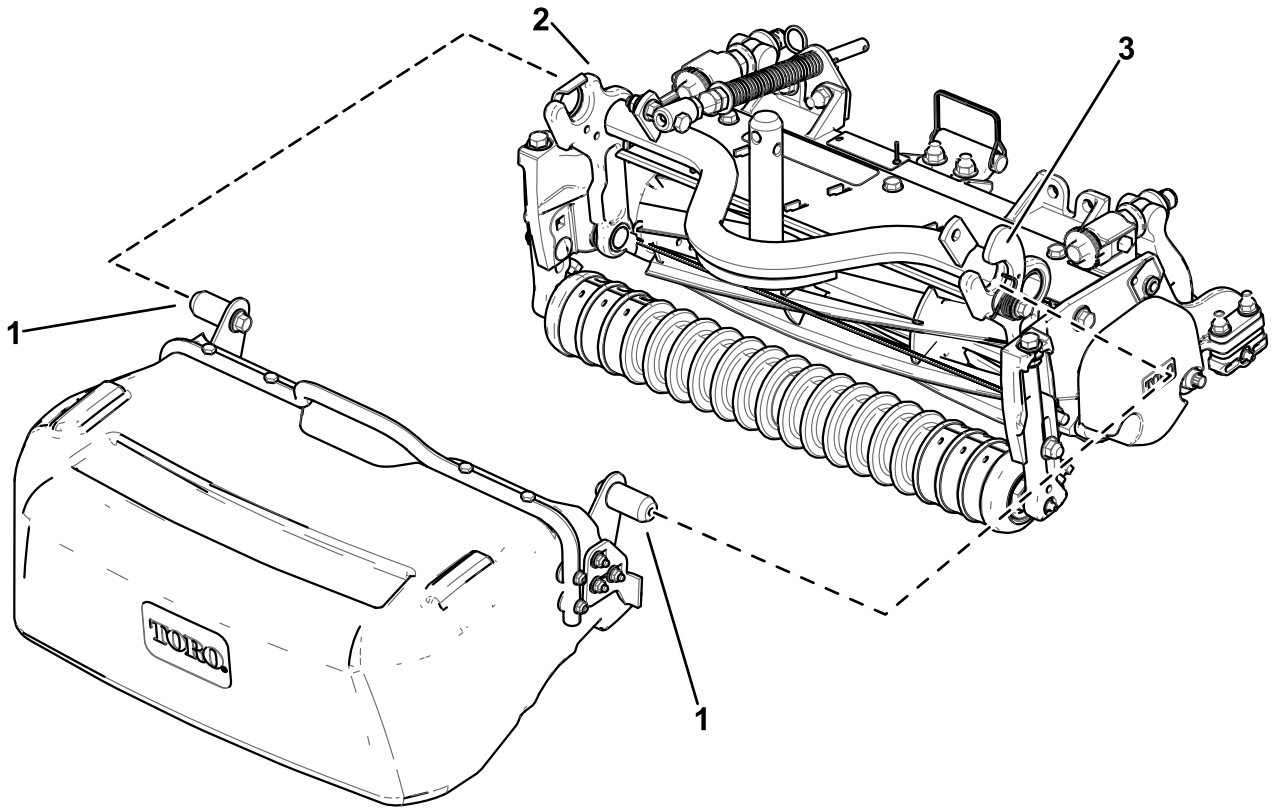

図 8

1. バスケット取り付けピン
2. バスケットガイド
3. バスケットカムロック

後部用バスケットの取り付け：

1. バスケットの口を真上に向け、バスケットを垂直に降ろしてタイヤの内側をかわす（（図 9A）。
2. バスケット取り付けピンを、バスケットガイドのストップに差し込む（図 9B）。
3. バスケットの裏側をもって持ち上げるようにして、バスケットについている内側ストップがキャリアフレームのストップにくるようにする（図 9C）。
4. 反対側の取り付けピンを、バスケットカムロックに押し込む（図 9D）。

後部用バスケットの取り外し：

1. バスケットカムロックからバスケット取り付けピンを外す；取り付けピンは上向き（かつやや後ろ向き）に引き抜くと外れてくる（図 9C）。
2. バスケットを少し手前に引くと、内側バスケット取り付けピンがカッティングユニットから外れる（図 9B）。
3. バスケットの後ろ側をしたに押し下げて、バスケットを車体の内側に（中心に向かって）移動させる（図 9A）。
4. バスケットを車体から引き出す（図 9A）。

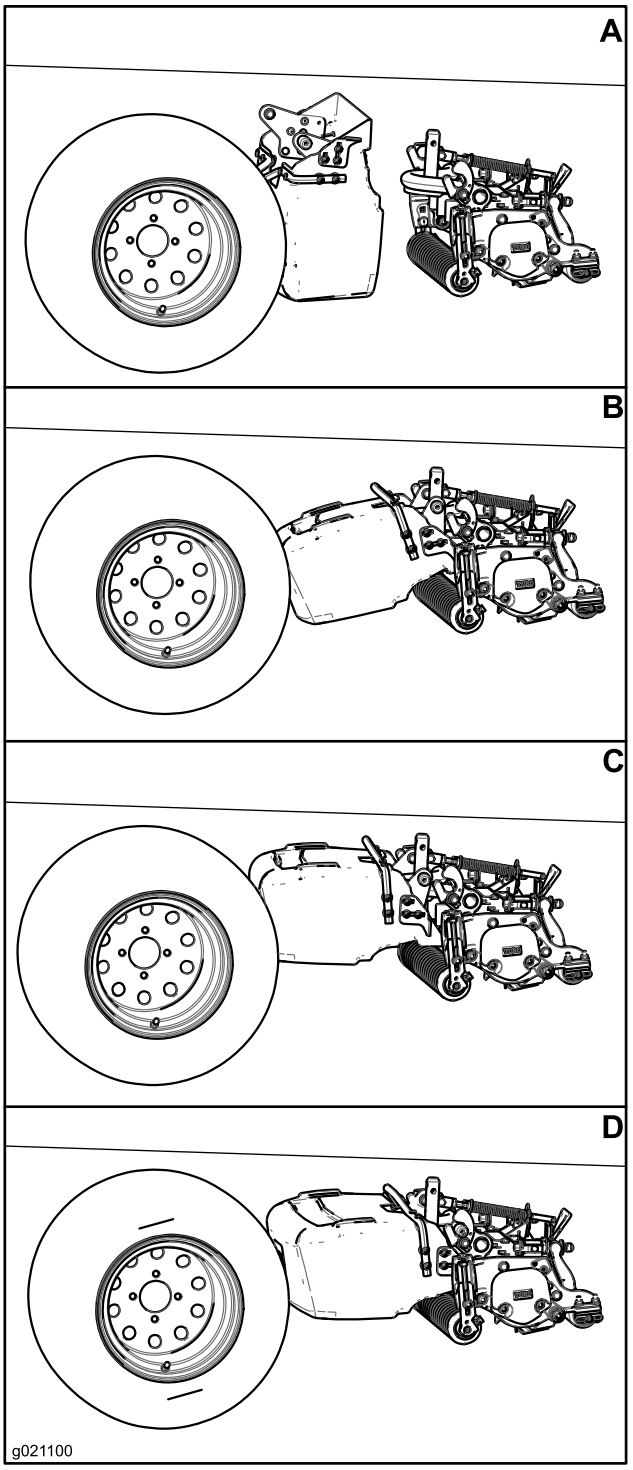

図 9

4

バスケットの位置を調整する

必要なパーツはありません。

手順

カッティングユニットに対してバスケットが平行であり、リールからバスケットのリップまでの距離が少なくとも 6 mm あるように、また、前ローラとバスケットの底部との距離が少なくとも 6 mm あるように調整してください。バスケットの位置調整は以下の手順で行います：

- バスケットの左右各側で、ブラケットストップ・ブラケットをバスケットに固定しているキャリッジボルトのナットをゆるめる（図 10）。
- バスケットの位置を調整する；カッティングユニットに対してバスケットが平行であり、リールからバスケットのリップまでの距離が少なくとも 6 mm あるように調整する（図 10）。
- バスケットの左右各側で、それぞれのブラケットストップ・ブラケットがキャリアフレームおアームに接触するように調整する。
- キャリッジボルトのナットを締めてバスケットの位置を固定する。

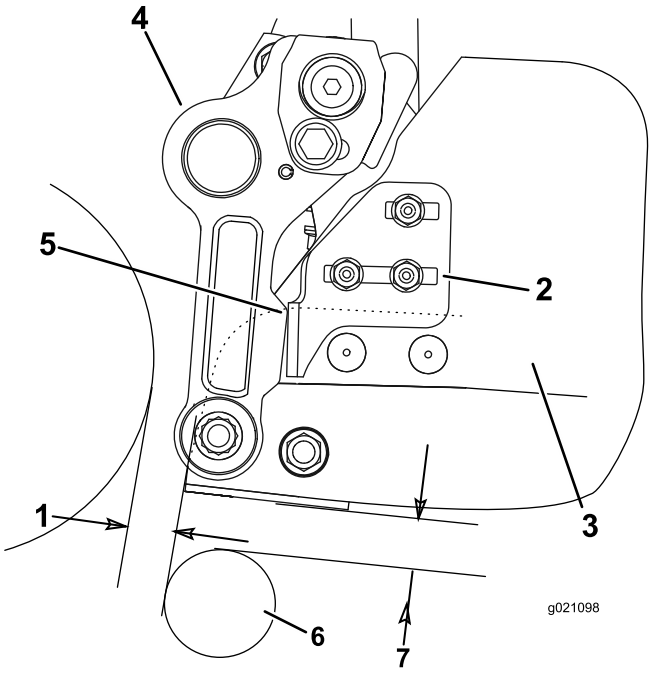

図 10

1. 6 mm のすき間
2. バスケットストップ･ブラケット
3. バスケット
4. キャリアフレームのアーム
5. 接点
6. ローラ
7. 6 mm のすき間

5

書類を読み、保管する

この作業に必要なパーツ

1	*オペレーターズマニュアル*
1	*パーツカタログ*

手順

1. 書類を読む。
2. 安全な場所に書類を保管する。

組込宣言書

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言します（ただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣誓書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします）。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
03919	なし 以上	リールマスター 3550 シリーズ 18インチ・カッティングユニット用集草バスケット・キット	RM3550 GRASS BASKET KIT-(18")	集草バスケット・キット	2000/14/EC 2006/42/EC
03920	なし 以上	リールマスター 3550 シリーズ 22インチ・カッティングユニット用集草バスケット・キット	RM3550 GRASS BASKET KIT-(22")	集草バスケット・キット	2000/14/EC 2006/42/EC
03921	なし 以上	リールマスター 3550 シリーズ 18インチ・カッティングユニット用集草バスケット・キット	RM3550 GRASS BASKET KIT-(18")	集草バスケット・キット	2000/14/EC 2006/42/EC

2006/42/EC別紙VIIパートBの規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子滴通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み：

David Klis
上級エンジニアリングマネージャ
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55044, USA
May 29, 2012

EU技術連絡先：

Peter Tetteroo
Toro Europe NV
B-2260 Oevel-Westerloo
Belgium

Tel. 0032 14 562960
Fax 0032 14 581911